

■ 境港市長コメント

この度、境港市は「全国健康保険協会(協会けんぽ)鳥取支部」と「境港市民の健康づくり事業に関する包括連携協定」を締結することになりました。

この協定は、「市民及び加入者の健康づくり」や「医療費の適正化」を目的として、境港市と協会けんぽ鳥取支部が保険者間の枠を超え、相互に連携・協力して健康づくりのための啓発、広報、受診勧奨や健診結果のデータ分析などを行うための取り組みです。

この協定の締結により、協会けんぽ鳥取支部、境港市国民健康保険及び後期高齢者医療の被保険者を合わせて全市民の約7割をカバーすることになります。

これにより、各保険者が保有する医療費データ及び特定健診結果データなどを相互提供することで、より精度の高い分析が可能となり、生活習慣病等の重症化予防対策や早期治療の勧奨など本市の健康課題の解決に大いに寄与するものと考えております。

また、特定健診やがん検診の受診率の向上のための施策や働き盛りの世代をターゲットとした健康づくりのための啓発活動も今まで以上に効率的に展開できるようになると期待しております。

これら取り組みを推進していくことで、市民の健康増進や医療費の抑制、ひいては健康寿命の延伸に繋がるよう努めて参ります。



境港市長
中村 勝治

